

## 中央社会保障推進協議会第68回全国総会へのメッセージ

日頃より介護保険や国民健康保険制度の改善、社会保障制度の改善をめざしてご奮闘されている中央社保協のみなさまに心より敬意を表します。

また、三者共催による定例会国会行動や国民大運動実行委員会の取り組みへのご協力に対して、あらためまして心より感謝申し上げます。

かつてない物価高騰により国民は苦しい生活を余儀なくされている中、岸田政権は国民多数が望んでいない改憲に躍起となり、米国追従の「戦争する国づくり」の具体化を進め、紙の保険証廃止の強行、インボイス制度の強行など国民の声に背を向ける暴走政治を進めています。軍事費増を無条件に突出させる一方で、医療・介護・年金にかかる社会保障費は抑え込み、子育て支援金の創設で国民負担をさらに増やそうとしています。

私たち国民大運動実行委員会では、この8月に2025年度予算編成概算要求作業にあたり、物価高騰対策をはじめ国民のいのちと暮らし、雇用・営業など国民生活最優先の予算編成を実現させるべく、関係する省庁への概算要求要請行動を行いました。今後も岸田政権による戦後最悪の戦争への大逆流を打ち破り、あらためて「軍事費を削って暮らしを守れ」の国民世論を大きくし、市民と野党共闘の再構築で憲法をいかし国民本位の政治へと奮闘する構えです。

憲法に保障される、誰もが自分らしく生きられる社会の実現、「岸田大軍拡・大増税」政権と対峙し、更なる社会保障・社会福祉分野での共同発展にむけ本全国総会が大きく成功することを祈念し、ともに奮闘する決意を述べてメッセージとさせていただきます。

2024年8月10日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」  
国民大運動実行委員会